

研究課題名	多施設データベースを用いた ANCA 関連血管炎研究
研究の意義・目的	本研究では、これまで京都大学が中心となって行ってきた多施設共同研究「膠原病難治性病態の早期診断, 病態解明, および新たな治療方針確立のための自己抗体・生理活性物質測定, および細胞免疫機能解析に関する研究」(京都大学承認番号 R1540-9)のデータおよび2010年~2021年に大阪公立大学に通院し2022年8月18日以前に終診となった ANCA 関連血管炎の患者さんの診療情報を用いて、ANCA 関連血管炎の予後や薬剤の治療反応性などに関する研究を行います。
研究を行う期間	機関の長の実施の許可日~2028年3月31日
研究協力をお願いしたい方(対象者)	京都大学が中心となって行ってきた多施設共同研究「膠原病難治性病態の早期診断, 病態解明, および新たな治療方針確立のための自己抗体・生理活性物質測定, および細胞免疫機能解析に関する研究」(京都大学承認番号:R1540-9)に診療情報をご提供いただきました ANCA 関連血管炎の患者さん。加えて、2010年~2021年に大阪公立大学に通院し2022年8月18日以前に終診となった ANCA 関連血管炎の患者さんにつきましても、日常診療で得られた診療情報を研究に使用させていただきます。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	下記項目を本研究に使用させていただきます。 診療情報:【病歴、診断名、年齢、性別、既往歴、血液検査、尿検査データ、神経学的検査データ、画像データ、呼吸機能検査データ、生理機能検査データ、治療歴】 本研究では試料の提供はいたしません。
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名(提供元について)	京都大学大学院医学研究科:伊佐正 公立大学法人大阪 大阪公立大学: 福島 伸一
提供する試料・情報の取得の方法	「膠原病難治性病態の早期診断, 病態解明, および新たな治療方針確立のための自己抗体・生理活性物質測定, および細胞免疫機能解析に関する研究」(京都大学承認番号:R1540-9)によって収集した大阪公立大学、大阪医科薬科大学、および京都大学、神戸市立医療センター中央市民病院、淀川キリスト教病院、医学研究所北野病院、天理よろづ相談所病院の ANCA 関連血管炎患者さんに関する診療データを京都大学より大阪公立大学、大阪医科薬科大学、神戸市立医療センター中央市民病院、淀川キリスト教病院、医学研究所北野病院、天理よろづ相談所病院へご提供いただきます。また、2010年~2021年に大阪公立大学に通院し2022年8月18日以前に終診となった ANCA 関連血管炎患者さんの日常診療の過程で得られた診療情報を大阪公立大学より京都大学、大阪医科薬科大学、神戸市立医療センター中央市民病院、淀川キリスト教病院、医学研究所北野病院、天理よろづ相談所病院へご提供させていただきます。
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究責任者	・大阪公立大学大学院医学研究科 膠原病内科学 橋本求
試料・情報を利用す	・大阪公立大学大学院医学研究科 膠原病内科学 橋本求

る者の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪医科薬科大学 内科学Ⅳ 小谷卓矢 ・京都大学免疫・膠原病内科 日和良介 ・神戸市立医療センター中央市民病院 住友秀次 ・淀川キリスト教病院 藤木陽平 ・医学研究所北野病院 井村嘉孝 ・天理よろづ相談所病院 三宅 啓史
試料・情報の管理について責任を有する者の研究機関の名称	<ul style="list-style-type: none"> ・公立大学法人大阪、大阪公立大学医学部附属病院 ・大阪医科薬科大学 ・京都大学 ・神戸市立医療センター中央市民病院 ・淀川キリスト教病院 ・医学研究所北野病院 ・天理よろづ相談所病院
本研究の利益相反	<p>利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。</p>
研究に協力をしたくない場合	<p>下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。</p>
連絡先	<p>大阪公立大学大学院医学研究科 膠原病内科学 (担当者氏名) 橋本求、渡部龍 電話番号：(06) 6645-3981 メールアドレス： med-rheum@ml.omu.ac.jp</p>